

## 平成28年度第1回「恵庭市史編さん委員会」会議録

日 時：平成28年5月20日（金） 10：00～：10：50

場 所：市役所（3階）301．302会議室

出席者：＜委 員＞ 北越会長、山田副会長、曾根委員、中泉委員、村上委員、  
宮田委員、江里口委員、山口委員  
（欠席者）平中委員、高橋委員

＜事務局＞後藤企画振興部長、大槻企画振興部次長、  
溝企画・広報課長、高橋企画・広報担当主査ほかスタッフ

傍聴者：なし

### 1. 開 会

### 2. 会長挨拶（要旨）

昨年度は、市史の執筆要領、組見本、目次構成などについてご審議をいただいたが、今年度からはいよいよ本格的に執筆が始まる。本日の議題は平成27年度事業報告ならびに平成28年度事業計画（案）、さらには、執筆者による原稿の書き方をサンプル原稿でお示ししたので、確認いただきご意見を頂戴したい。

※議事に入る前に、大槻次長より平中委員、高橋委員の欠席、人事異動に伴う事務局（大槻次長、溝課長）の異動報告・紹介を行った。

### 3. 議 事

北越会長が議長となり、議事を開始。

#### (1). 報告事項1 平成27年度事業報告について

- ①編さん委員会の開催
- ②市史編さん事務の推進
- ③市民の理解と協力の取り組み状況

以上について事務局より資料に基づき説明があり、一同承認。

#### (2). 協議事項1 平成28年度事業計画（案）について

- ①編さん委員会の開催
- ②市史編さん事務の推進
- ③市民の理解と協力の取り組み

以上について事務局より資料に基づき説明があり、一同承認。

(3). 協議事項2 サンプル原稿による原稿の書き方については委託事業者から説明。

今回は委員の方々が一番よくおわかりになっている部分で、恵庭市にとって大きな事象であった恵み野住宅団地について、昭和40年代から平成2年までの内容をサンプル原稿として執筆した。写真キャプション、図表、引用文の大きさやレイアウトのことでお気づきの点があればご意見いただきたい。また、書き方や内容、事実関係についてもうかがいたい。

<質疑応答>

A委員 昭和60年から恵み野に住んでいるが、改めて開発の大変さを知った。スタイルについてはとくに問題なし。誤植5点と年表の字が小さいことを指摘。

回 答 ご指摘いただいた5点については資料を確認しながら精査したい。

B委員 用語の不統一（恵庭市住宅基本計画と恵庭住宅計画事業）、文章がわかりにくい部分（104p. 第三セクター方式について）、助詞の使い方（101p. 「特定区域が指定したが」）を指摘。

会 長 似たような名称であっても別の計画の可能性もある。資料を精査されたい。

回 答 了解

C委員 レイアウトを検討した前回の委員会に欠席したのだが、文字が小さい。

回 答 小さいと思われる方もいるだろうが、前回、許容できるギリギリの線で決議した。

事務局 今回は誤字・脱字を校正していないが、最終的には事務局スタッフと委託事業者の校正部で精査する。また、昨日、委託事業者と打ち合わせを行い、写真・図表のキャプション、用語の統一（街づくりとまちづくり）、見出しタイトルについても検討し修正した。これらについては、委員の方々に今報告するのではなく、次回以降提出する原稿でご確認いただきたい。

E委員 総合開発計画審議会の委員をしていたが、当時はわからなかったことが、原稿を読んでわかった部分もある。文章もわかりやすく、よく書けている。

会 長 ■101p. 写真「開発前の「恵み野」の農作業風景」について。開発前とは具体的にいつか？ 開発が始まった昭和48年前後であれば、馬はすでに主流ではなくなっているはず。農作業風景の写真として使うのであれば「開発前」ではなく、明確な年代表記が必要。

■117p. 「隣接地に大学・専門学校などの高等教育機関の誘致を成功…」の「隣接地」は違うのではないか。この時点では、近畿大学は隣接地に用地を取得しただけで（セミナーハウスはあるが）具体化していなかった、この

段階で誘致に成功したとはいえない。一方、専門学校は隣接地ではなくセンター地区に当たる。現在の全体図を把握しながら検討されたい。

回 答 了解。写真については、お勧めのものがあればご紹介いただきたい。恵み野開発以前に関しては、資料に「胸まで雑木が茂っていた」という記述を読んだが、そのような写真はあるか。

会 長 たぶん見つからないだろう。開発が始まる直前には営農はやめていたために雑草が生い茂っていたと思われる。資料を鵜呑みにできない部分でもある。

回 答 了解。ここでは平成2年前後までしか記述していない。それ以降については、ここに追加するのか通史で書くのか検討中である。今後若干の修正・変更があることをご了承願いたい。

#### 4. その他

(1). 会 長 次回の委員会はいつ頃か。

事務局 11月頃を予定している。

(2). B委員 専門家への執筆依頼は進んでいるか。

委託事業者 主には監修者である桑原先生と田端先生とし、それ以外では桑原・田端両先生が監修できる執筆者を検討している。ただし「気候および気象」・「動植物」に関しては未定のため、適任者がいたら皆様からもご意見をいただきたい。

B委員 執筆の進め方には個人差があるので、できるだけ早期に決定いただきたい。

(3). 委託事業者 第12編「まちづくりと市民活動」の「集落のあゆみ」について、集落の単位をどうするかを検討中。恵庭・島松・恵み野の三地区では大きすぎる。どのような分類が可能か、ご助言・ご意見をうかがいたい。

会 長 ひとつは、先日、町内会の役員が集まった会議で各町内会に記念誌の提供をお願いした。それらが参考になる。もう一つは、それから農村部の会館などに歴代の会長を掲示している場合があるので、それを手がかりに年配の方々に話を聞くこともできる。当時はどうのようなエリアで自治活動を行っていたかがわかるだろう。それ以外で何かお気づきの点があれば、事務局を通してご意見を寄せられたい。

#### 5. 閉 会